## 奈良県広域消防組合 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)における進捗状況の公表 (2024年度実績分)

当組合では、事務事業に伴い発生する温室効果ガスを削減するため、令和6年3月に「奈良県広域消防地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定し、2022年度(令和4年度)を基準年度に2024年度(令和6年度)から2030年度(令和12年度)までの7年間で温室効果ガスの排出量を21%削減することを目標に全職員に取組みを推進していくこととしています。 この度、2024年度の集計結果を取りまとめましたのでお知らせします。

対象制度: 奈良県広域消防組合地球温暖化実行計画(事務事業編)

温室効果ガス:二酸化炭素(CO2)

集計範囲:全ての施設(医大・五條大塔分署除く)

電気		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	削減率
C02排出量 (t-C02)	2022年度	94. 86	68. 20	68. 48	91. 91	112. 24	111. 66	85. 06	75. 66	91.00	132. 26	128. 49	105. 55	1, 165. 33	1%
	2024年度	96. 10	64. 63	65. 57	82. 68	118. 39	110. 80	88. 83	69. 62	84. 86	128. 90	130. 52	115. 70	1, 156. 59	1 /0
ガ	7														<u> </u>
(LPG・都		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	削減率
C02排出量 (t-C02)	2022年度	17. 38	14. 16	12. 06	8. 36	8. 06	9. 16	12. 16	14. 28	16. 97	21. 18	16. 66	15. 76	166. 15	23%
	2024年度	12. 88	10. 64	8. 85	7. 52	5. 89	6. 12	8. 49	10. 06	12. 11	15. 77	15. 31	13. 73	127. 34	23/0
灯油		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	削減率
C02排出量 (t-C02)	2022年度	5. 98	2. 66	10. 35	14. 09	18. 71	11. 88	7. 48	6. 99	17. 91	15. 35	18. 23	9. 50	139. 10	14%
	2024年度	4. 85	5. 53	7. 46	13. 23	14. 87	11. 13	5. 83	4. 47	13. 37	15. 56	14. 98	8. 54	119. 83	1-1/0

	C02排出量(t-C02)	削減率		
2022年度	1, 470. 58	4. 5%		
2024年度	1, 403. 76			

## 今後の取組みについて

2024年度の温室効果ガス排出量実績を踏まえ、引き続き職員等の環境保全意識向上の啓発と事務事業の見直しを行い、温室効果ガス排出量削減のため省エネ・省資源化への取組みを継続して実行します。また、LED照明などの省エネ機器の導入推進すると共に、施設設備の省エネ設備への更新を検討していく必要があります。